



これからの職場の メンタルヘルスを考える 健康経営セミナー

奈良初開催

事業者の「従業員の働く環境づくりやメンタルヘルス対策」はここ数年で経営課題として認識され、社会や労働者から厳しく評価されるようになりました。ストレスチェックやカウンセリング支援など事業者に課せられる対策は増えていく一方、従業員の「うつ」は何故なくならないのでしょうか？そのヒントは2つのマネジメント「人材育成」と「組織開発」にあります。本セミナーは、2013年より延べ400人以上のメンタルヘルス不調者の仕事復帰支援（リワーク）を手掛けてきた株式会社 BowL の支援経験をもとに「これからの職場のメンタルヘルス」を考える奈良県初開催の特別セミナーです。経営者や人事研修担当者にぜひ受けていただきたい内容です。

対象

- 経営者・役員 ○管理職
- 人事労務担当者 ○研修担当者
- 健康経営担当者

日時

2024.5.23 木

午前の部 10:00-12:00 / 午後の部 13:30-17:00

会場

奈良県立大学 地域交流棟（中研修室）
〒630-8258 奈良県奈良市船橋町10

費用

参加無料

- 主催／奈良県立大学地域創造研究センター
仕事文化研究ユニット（研究代表：玉城毅）
- 共催／株式会社 BowL、一般社団法人ポリネ
- 後援／奈良市、一般社団法人無限、一般社団法人 TOMOSU

午前の部 10:00-12:00

1 職場のメンタルヘルスを改善する 「人材育成」と「組織開発」を学ぶ

～職場から「うつ」がなくなる本当の理由とは～

仕事のストレスは、個人の成長や組織の原動力につなげる経営に活かすことはできます。本セミナーは最新のメンタルヘルス理論をベースに「レジリエンス：回復力」と「ダイアログ：対話」の2つのテーマを学びます。後半は、BowL の代表取締役 CEO の荷川取佳樹氏、奈良県立大学の玉城毅教授、山部洋幸准教授を交えたトークセッション形式でテーマを深めていきます。

午後の部 13:30-17:00

2 職場のメンタルヘルスを劇的に改善する 組織開発実践ワークショップ

～社員が自ら考え行動し、組織に活力を取り戻す～

職場のメンタルヘルス問題は、仕事の量だけでなく「同僚や上司との関係性」や「チームのコミュニケーションの質」など職場環境に大きく依存します。これらの対策としてメンタルヘルス研修やカウンセリング等の取り組みを実施しても目立った効果が得られないのは、リーダー育成やチームビルディングなどの組織開発の取り組みが不足しているためです。本ワークショップは職場のメンタルヘルス改善につながる組織開発手法を実践的に学びます。





研修講師

德里 政亮 MASAHI TOKUZATO

●株式会社 Bowl 取締役 / 共同創業者 ●一般社団法人ポリネ 理事 ●MBTI® 認定ユーザー ●健康経営アドバイザー
琉球大学卒業後、2009年にJALグループの沖縄現地法人である日本トランスオーシャン航空(株)に入社。客室乗員部の乗務スケジュールマネジメントや、航空機整備部門の財務業務を担当。2013年からは株式会社 Bowl の設立メンバーとして、沖縄県では民間初となる「うつに特化した復職支援(リワーク)」の事業を立ち上げ、カウンセリング、戦略企画、財務などを担当。現在はメンタルヘルスの専門家として県内企業や官公庁に出向き、カウンセリング支援、各種研修、経営管理者向けコンサル、ファシリテーション業務に特化して活動している。2021年には「人も組織も健康に」をパーパスにした一般社団法人ポリネを設立し、変化の激しい時代でも持続可能な組織づくりを模索している。

株式会社Bowl

沖縄県浦添市伊祖1丁目5-2

2013年に沖縄県で創業したメンタルヘルス総合支援企業(EAP)。当時、全国的に珍しい「うつ病に特化した復職支援(リワーク)事業」を展開し、これまで400名余の方の復帰支援を手掛ける。2015年よりメンタルヘルス予防事業として企業官公庁向けの教育研修事業を本格開始、2016年にはメンタルヘルス課題に抜本的改善を目指す組織開発的アプローチの支援を開始し、メンタルヘルス研修やリーダーシップ育成、組織づくりコンサルティング支援を提供している。2021年には一般社団法人ポリネを設立し「人間らしい健康なチームをすべての人に」をパーパスにおき、そもそもメンタルヘルス不調者がでない組織づくりを探求し、Bowlで実践してきた組織経営をポリネーション(受粉)する活動に取り組んでいる。



キーワード紹介

●レジリエンス

困難や変化を乗り越え、柔軟に成長していく力のこと。逆境に直面してもポジティブな結果へと導くための精神的な強さを持ち、組織全体が一丸となって挑戦する要素です。

●組織開発

組織とそのメンバーが一体となって成長し、変化に適応し、効果性を高めていくプロセスです。チームビルディングを通して組織のパフォーマンスと従業員の満足度向上に効果的です。

●ダイアログ

多様な意見や感情を対話を通して共有し、相互理解と信頼を深めるプロセスです。個人のメンタルヘルスを支え、同時に組織全体のコミュニケーションと協調性を向上させる鍵となります。

●健康経営

従業員の心身の健康は「組織の成功に直結する要素」と捉え、その促進を経営戦略に組み込むアプローチです。従業員の幸福感和生産性が向上し、組織全体の持続可能な成長を支える概念です。

トークセッション登壇者

荷川取 佳樹

株式会社 Bowl 代表取締役 CEO
一般社団法人ポリネ 代表理事

玉城 毅

奈良県立大学
地域創造学部 教授

德里 政亮

株式会社 Bowl 取締役 / 共同創業者
一般社団法人ポリネ 理事

山部 洋幸

奈良県立大学
地域創造学部 准教授

本セミナー・ワークショップに参加を希望される方は、以下をご記入しFAXにて送付ください。

Registration form table with columns: 時間帯, プログラム内容, 参加 (Oを記入), 参加人数 (人数を記入), 会社名, 担当者名, 所属・役職, 電話番号, メールアドレス

Google フォームからのお申込みも可能です。



●FAX 送付先：098-917-1647 / 株式会社 Bowl 德里 宛

●お問合せ/運営事務局：一般社団法人ポリネ support@poline.or.jp